

## 肥満外科外来紹介

生活習慣病センターの先生方のご協力の元、2017年4月より毎週水曜日午後に肥満外科外来を開設いたしました。肥満外科手術の適応は①年齢 15歳—65歳②2型糖尿病③BMI 32以上④6か月以上の内科治療でも有意な体重減少および肥満に伴う合併症の改善がないもので、保険適応で腹腔鏡下胃スリーブ状切除を行います。スリーブ状切除は胃の大弯側を切除するもので、この術式のみが現在、保険適応となっています。(胃を小さくする手術です)

また、外来受診されてもすぐに手術になるわけではなく、来院時体重から-5%の減量を行い、その間に睡眠時無呼吸症候群の有無、他の合併疾患を検索し、心臓、脳などの血管系疾患も検討するため、循環器、脳神経センターでの診察も必要となることもあります。手術までは最短でも2-3カ月は要すると考えております。術前術後も栄養士さんとの面談、術後半年程度は当院からの決まった食事を取っていただき、リバウンドの防止を目指します。

本手術は体重減少を1番の目標に置くのではなく、今後の生活において、心、脳血管系の危険因子を取り除くことが主眼です。2次的に体重減少を目指します。手術だけで減量出来るわけではなく、ご本人の意思とご家族のサポートが重要となります。その手助けを当院スタッフ一同で行ってまいります。

水曜日 午後に専門外来を開設していますが、今、受診中の糖尿病の先生からの紹介状がなければ、外来予約は出来ません。現在受診中の先生とよく相談していただき、受診頂ければと思います。

**外来： 毎週水曜日 午後 14:00 ごろから予約可能**

**担当： 消化器病センター 副センター長 佐々木貴浩**